



ライト工業株式会社

第69期 中間報告書

平成27年4月1日 >>> 平成27年9月30日



RAITO KOGYO CO., LTD.

営業の概況

国土の安全と安心を実現する専門技術者集団として、新たな価値を造り出し、信頼される会社を目指します。

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は昭和18年の創業以来、特殊技術の開発、導入を積極的に進め、専門土木分野において、国土の防災やインフラ整備を通じ、社会に大きく貢献してまいりました。

永年蓄積した豊富な経験と確かな技術のもと、社会に貢献していくことを変わることのない使命と深く認識するとともに、将来価値は、常に新たな挑戦の中からしか生まれないと捉え、新しい事業領域への挑戦、新技術の開発等を通じ、人々の安心できる災害に強い国土の形成に尽力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2015年12月



代表取締役社長 鈴木 和夫

営業の概況

当中間期の概要

当第2四半期連結累計期間における建設業界は、公共建設投資につきましては前年に比べると減少に転じているものの、民間建設投資につきましては企業の設備投資や民間住宅投資の改善を背景に回復基調が継続するなど、全体としては総じて堅調に推移しました。このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における受注高は、専門土木の受注の増加に加え、建築工事において大型工事を受注したことにより、前年同期比14.8%増の632億9千6百万円となりました。売上高は、繰越工事の施工が順調に進捗したことにより、前年同期比13.2%増の411億7千2百万円となりました。利益面では、売上高が増加したことに加え、売上高総利益率の改善により、売上総利益は前年同期比25.5%増の77億5千2百万円となりました。これにより、営業利益は前年同期比66.0%増の35億8千5百万円、経常利益は前年同期比61.4%増の36億7千4百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比58.8%増の25億1千9百万円となりました。

対処すべき課題

当社グループを取り巻く事業環境は、労務価格の上昇が懸念されるとともに、公共建設投資も減少が見込まれますが、総じて堅調に推移するものと考えられます。こうした状況のなか、当社グループでは安全衛生管理の徹底、専門土木事業分野におけるグループ経営体制の強化、建築事業分野での事業規模の確保、海外事業分野での事業規模の拡大、技術開発への取組の強化、財務基盤の強化を図り、当社グループ全体で事業量を確保するとともに、収益力の向上を図ってまいります。

第69期中間 財務ハイライト

●売上高	411億7千2百万円	(前年同期比 13.2%増)
●営業利益	35億8千5百万円	(66.0%増)
●経常利益	36億7千4百万円	(61.4%増)
●親会社株主に帰属する 四半期純利益	25億1千9百万円	(58.8%増)
●1株当たり 四半期純利益	47.84円	
●総資産	752億5千8百万円	
●純資産	433億7千7百万円	
●自己資本比率	57.6%	

工種別受注状況



斜面法面対策工事

国土交通省発注の応札可能案件が少なく、元請工事の受注が減少したこと等により、前年同期比0.7%減の188億3千9百万円となりました。



基礎・地盤改良工事

米子国子会社において受注が減少したものの、国内における河川・海岸関連の地盤改良工事の受注が増加したこと等により、前年同期比1.0%増の192億5千9百万円となりました。



建築工事

首都圏において大型建築工事を受注したことにより、前年同期比124.6%増の131億7千2百万円となりました。



補修・補強工事

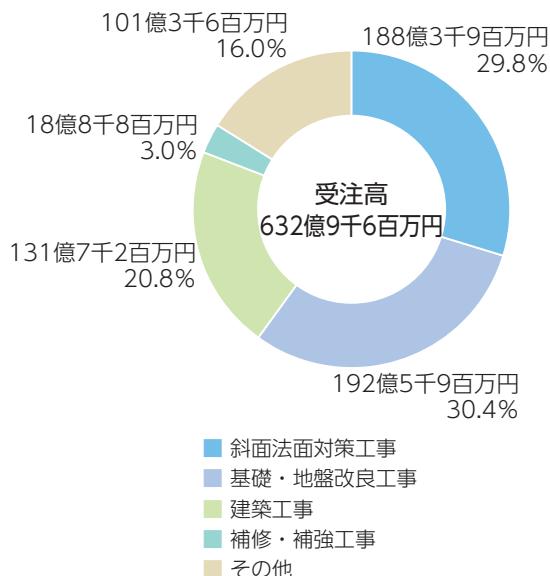
地方自治体発注のトンネル補修工事の受注が増加したこと等により、前年同期比0.2%増の18億8千8百万円となりました。



その他

放射性物質の除染事業において大型工事を受注したこと等により、前年同期比8.4%増の101億3千6百万円となりました。

工種別受注構成比



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末	前期末
	2015.9.30現在	2015.3.31現在
■資産の部		
流動資産	53,143	53,829
固定資産	22,115	21,861
有形固定資産	14,610	14,935
無形固定資産	139	124
投資その他の資産	7,364	6,802
資産合計	75,258	75,691
■負債の部		
流動負債	30,004	31,711
固定負債	1,876	2,348
負債合計	31,881	34,059
■純資産の部		
株主資本	43,951	42,040
その他の包括利益累計額	△573	△409
純資産合計	43,377	41,631
負債・純資産合計	75,258	75,691

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2015.4.1~2015.9.30	2014.4.1~2014.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,119	5,606
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,616	△93
財務活動によるキャッシュ・フロー	△982	△1,225
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	137
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,514	4,425
現金及び現金同等物の期首残高	17,443	12,099
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,957	16,525

四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2015.4.1~2015.9.30	2014.4.1~2014.9.30
売上高	41,172	36,359
売上原価	33,420	30,181
売上総利益	7,752	6,177
販売費及び一般管理費	4,167	4,017
営業利益	3,585	2,160
営業外収益	183	240
営業外費用	94	124
経常利益	3,674	2,276
特別利益	372	190
特別損失	344	0
税金等調整前四半期純利益	3,701	2,466
法人税等	1,182	879
四半期純利益	2,519	1,586
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,519	1,586

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2015.4.1~2015.9.30	2014.4.1~2014.9.30
四半期純利益	2,519	1,586
その他の包括利益	△35	709
その他有価証券評価差額金	△226	192
為替換算調整勘定	8	166
退職給付に係る調整額	182	351
親会社株主に係る四半期包括利益	2,484	2,296

個別財務諸表

四半期貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末	前期末
	2015.9.30現在	2015.3.31現在
■資産の部		
流動資産	41,172	42,420
固定資産	23,813	23,596
有形固定資産	13,355	13,706
無形固定資産	130	115
投資その他の資産	10,326	9,774
資産合計	64,985	66,017
■負債の部		
流動負債	24,676	26,570
固定負債	1,410	1,682
負債合計	26,087	28,253
■純資産の部		
株主資本	39,081	37,591
評価・換算差額等	△183	172
純資産合計	38,898	37,764
負債・純資産合計	64,985	66,017

ポイント①

四半期連結貸借対照表：資産は、受取手形・完成工事未収入金等の減少及び未成工事出来高の減少に伴う未成工事支出金の減少が、工事金の回収に伴う現金預金の増加及び有価証券・投資有価証券の取得による増加を上回ったため、前連結会計年度末に比べ4億3千2百万円減少しました。負債は、支払手形・工事未払金等の減少が、未成工事受入金の増加を上回ったため、前連結会計年度末に比べ21億7千8百万円減少しました。純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加が、配当金の支払いによる減少等を上回ったため、前連結会計年度に比べ17億4千5百万円増加しました。

四半期損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計	前第2四半期累計
	2015.4.1~2015.9.30	2014.4.1~2014.9.30
売上高	34,716	31,753
売上原価	27,772	26,177
売上総利益	6,944	5,576
販売費及び一般管理費	3,733	3,542
営業利益	3,210	2,033
営業外収益	170	229
営業外費用	63	115
経常利益	3,318	2,147
特別利益	112	189
特別損失	330	0
税金等調整前四半期純利益	3,100	2,336
法人税及び住民税等	1,165	756
法人税等調整額	△162	43
四半期純利益	2,098	1,537

ポイント②

四半期連結損益計算書：売上高は、繰越工事の施工が順調に進捗した結果、前年同期比13.2%の増収となりました。利益面では、売上高が増加したことに加え、当社を中心に売上総利益率が改善したことにより、増益となりました。

会社概要 (2015年9月30日現在)

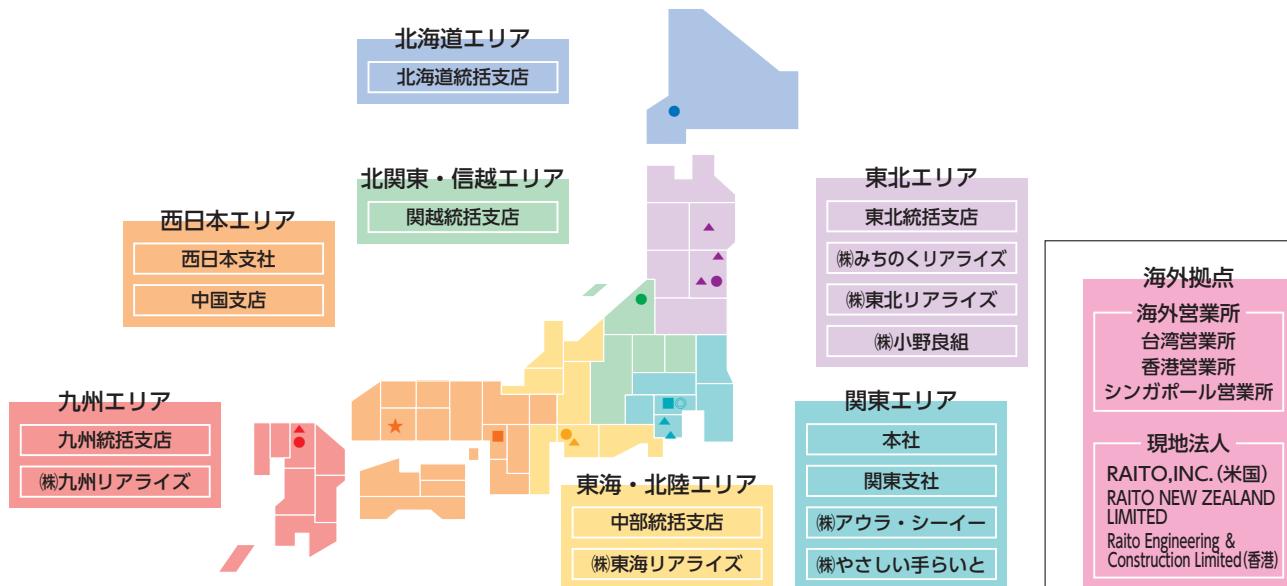
会社の概況

商号	ライト工業株式会社
創業年月日	昭和18年7月1日
設立年月日	昭和23年9月28日
事業内容	法面保護工事、地すべり対策工事、基礎・地盤改良工事、補修・補強工事、環境修復工事等の土木事業、建築事業及びその他（建設機械のリース、建設資材の販売、介護サービス等）の事業
資本金	6,119,475,000円
従業員数	879名
支社	関東・西日本
統括支店	北海道・東北・関東・中部・九州
支店	中国
連結子会社	10社

取締役及び監査役

地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	鈴木 和 夫	
専務取締役	荒 木 進	技術営業本部長
常務取締役	船 山 重 明	経営管理本部長
常務取締役	藤 澤 伸 行	施工技術本部長
取 締 役	宝 輪 洋 一	海外事業本部長兼 RAITO,INC.社長
取 締 役	西 誠	経営企画本部長
取 締 役	阿久津 和 浩	関東支社長
社外取締役	柴 田 忠 士	税理士
監査役(常勤)	木 下 博 之	
社外監査役	御 林 彰	ニッセイ信用保証株式会社 代表取締役社長 株式会社アルバック 社外取締役
社外監査役	宮 城 信 二	

ネットワーク



株式の状況 (2015年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 198,000,000 株

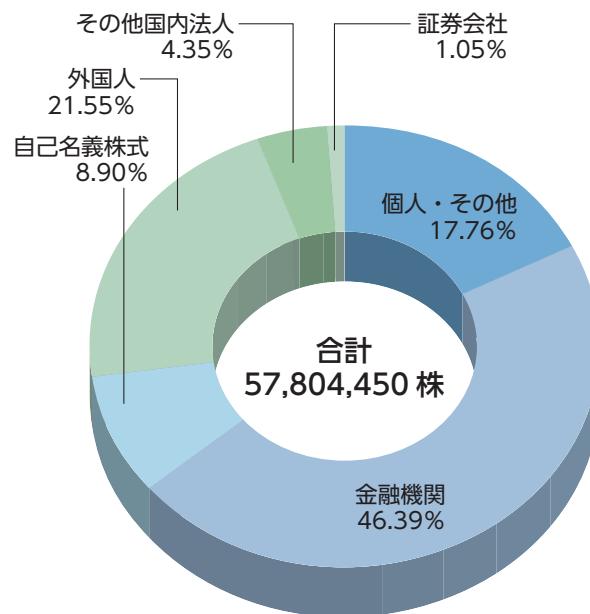
発行済株式の総数 52,659,494 株
(自己株式 5,144,956株を除く)

株主数 8,693名

株主名	持株数 (千株)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,108
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,563
太陽生命保険株式会社	2,734
株式会社三井住友銀行	2,629
日本生命保険相互会社	1,975
株式会社北陸銀行	1,601
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	1,145
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,115
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	1,093
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,053

(注) 当社は自己株式5,144千株を所有しておりますが、上記の大株主から除いております。

所有者別株式数分布状況



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会権利行使確定日 毎年3月31日
期末配当金受領確定日 毎年3月31日
※中間配当金制度は採用していません。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

(郵便物送付先) 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)

公告掲載新聞 東京都において発行する日本経済新聞

取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店でっております。

株式のお取扱いについて

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- ・未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



〒102-8236 東京都千代田区九段北四丁目2番35号
TEL.03-3265-2550 (ダイヤルイン) FAX.03-3265-0879
ホームページ <http://www.raito.co.jp>